



発行集 新涯公民館 953-5634 shingai-kouminkan@city.fukuyama.hiroshima.jp

夏まつり盆おどり大会中止のお知らせ

この度の、新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、毎年恒例となっております「新涯学区夏まつり盆おどり大会」につきまして、今年度は残念ながら中止とすることといたしました。

楽しみにしてくださっている学区の皆さまには大変申し訳ありませんが、ご理解いただきますようお願いいたします。

来年こそは、安心して皆さまと楽しく元気に夏まつり盆おどり大会が開催できることを祈っております。



新涯学区まちづくり推進委員会 HP



新涯学区まちづくり推進委員会 委員長 倉田 秀孝

町内会連合会長 就任のあいさつ



新涯学区 町内会連合会 会長 日野 博

向暑の候、日頃から新涯学区町内会連合会の活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

この度、町内会連合会長という大役を仰せつかることとなりました。前任の倉田秀孝さんにおかれましては、七年間連合会長として新涯学区の発展にご尽力いただきました。その後をお引き受けするのは大変身の引き締まる思いが致します。甚だ未熟者ではございますが、誠心誠意努めてまいり所存でございますので、何卒、前任者同様、よろしくお願い申し上げます。

近年、少子高齢化、核家族化、価値観の多様化が進む中、町内会は加入率の低下や役員問題など様々な課題に直面しています。一方で学区まちづくり、協働のまちづくりにおいて、単位町内会や連合会の役割はますます重要なものとなってきています。

町内会連合会は各町内会との連携を密にし、各種団体および関係機関と協力して、安心・安全で住みよい新涯学区のまちづくりに貢献できるよう努めてまいります。今後とも、町内会活動、連合会活動に対し、皆さまのさらなるご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

新涯学区町内会連合会

会長 日野 博

大雨災害の備え 今からできること

避難情報の発令方法が変わりました！！警戒レベルに応じて命を守るための適切な避難行動をとりましょう！警戒レベル3で高齢者などの避難に時間を要する方などの避難、警戒レベル4で全員避難（避難勧告）です。警戒レベル5では、命を守るための最善の行動をとってください。

避難する際の心がまえを再確認！！長靴ではなく、運動靴で避難しましょう！持ち出し品を今一度見直しましょう！

避難場所を知っていますか？災害時に橋脚等が崩壊する可能性も考えられます！！事前に危険個所を知っておきましょう！

家族内で連絡方法を決めておきましょう！！大切な人の命を守るためにも防災訓練等に参加しましょう！！日ごろから情報収集をしておきましょう！！持ち出し品や自宅での備蓄品など見直しましょう！！（裏面にリストを掲載）

いつ避難するかを知る

警戒レベル (洪水、土砂災害)	住民がとるべき行動
警戒レベル5	命を守る最善の行動
警戒レベル4	避難
警戒レベル3	高齢者などは避難 他住民は準備
警戒レベル2	避難行動の確認
警戒レベル1	心構えを高める

避難のときは緊急速報メールやテレビ・ラジオなどで避難場所の開設状況を確認し、食料や飲料水、マスクなど各自必要なものを持参してください。

もしものとき、特集 大雨に備えて あなたはどうする？

これからの季節は大雨による崖崩れや河川の氾濫などの災害が発生しやすい時期です。いざというときに備え、情報の入手方法や避難経路を確認するなど、日頃から身を守るための準備をしましょう。また避難時の新型コロナウイルス感染症対策についても紹介します。

危機管理防災課 ☎928-1228 ①187884

どこに避難するかを 事前に知る

ハザードマップなどで危険箇所を確認する

避難方法を考える

避難勧告などは各学区1カ所の避難場所を開設します

垂直避難

家の中の2階など高いところや山と反対側の部屋にとどまる

水平避難

安全な場所に移動する

家庭や地域でできる 対策

貴重品や衣類、非常用食料、懐中電灯、ラジオ、携帯電話の充電器、マスクなどを非常持ち出し品を準備する

市や町が備蓄品を出し、自主防災組織で土のうなどを準備する

家族などとの連絡方法を確認する

平成30年7月豪雨の対応について、自治会・自主防災組織・消防団などで構成する防災対策検討会議で課題を検証し、改善策を取りまとめました。

検証結果はこちらから

広報心くやま 2020年6月号 1

非常持ち出し品の準備

非常持ち出し品は、家族構成を考えて必要な分だけを用意し、避難時にすぐ取り出せるようにしましょう。

飲料水

1人1日2リットルが目安



粉ミルク・哺乳瓶

赤ちゃんがいる家庭は用意しておく



食料品

レトルト食品・缶詰・ビスケット・チョコレートなど



マスク・体温計

新型コロナウイルス感染症を防ぐため



医療品

消毒薬・ばんそうこう・包帯・持病の薬など



貴重品

現金（小銭も）・預金通帳・印鑑など



マッチ・ライター・ろうそく

湿気やガス切れに注意※ろうそくはビニール袋に入れて保管する



缶切り

多機能なものが便利



懐中電灯

夜間、すぐに手が届く所に（ラジオと一体型の方が便利）



ラジオ

AMとFMの両方が聞けるもの



乾電池・充電器

ラジオや懐中電灯に使用するため少し多めに※携帯電話の充電器も



ヘルメット・防災頭巾

飛来物や落下物から頭を保護するもの



作業用綿手袋

がれきの撤去や救助ができるように、厚手の物を用意



衣類

雨具・下着・ジャンパー・タオルなど



毛布

寝袋や体温を逃がさないサバイバルシートなど



運動靴

避難する時のけがを防ぐために



いまから備えよう！
1週間分の備蓄

これまで家庭での備蓄は3日分といわれていましたが、甚大な被害が及ぶ南海トラフ地震に備え、現在では「1週間以上」の家庭備蓄が望ましいとされています。

1日に必要なストックの目安（1人分）

水約2リットル 食料3食



最初の1～3日間

普段から多めに食材を買い置きしておけば、3日程度は冷蔵庫の中のもの食べてしのげます。冷凍庫に普段から冷凍食品を保存していくことも有効です。

次の3日間

普段から備蓄食品を定期的に食べ、食べた分を買い足すローリングストック法という備蓄方法があります。

災害が発生し、家屋内にとどまることが危険な状態になる前に、落ち着いてすばやく避難する必要があります。その際は、子どもや高齢者などの配慮が必要な方への対応も念頭におき、声をかけあうなど協力することが大切です。

避難するときはこんな服装がベスト！！

- ヘルメットや防災ずきんをかぶる。
- 非常持ち出し品は両手が使えるように、リュックサックに入れて背負う。
- 長袖，長ズボン着用。
- 厚めの作業用綿手袋や革手袋をはめる。
- 靴は底の厚い，履きなれたものを。

避難時のポイント

- 避難する前に火元を確認。ガス栓を閉め，電気のブレーカーも落とす。
- 持ち出す荷物は最小限の非常持ち出し品で。
- 移動するときは，狭い道，塀や自動販売機のそば，川べり，ガラスや看板の多いところは避ける。
- 避難場所へは徒歩で移動する。
- 子ども，障がい者，高齢者に配慮しながら避難する。

正しい情報入手

うわさやデマに振り回されないようにする。ラジオやテレビ等で正しい情報入手する。防災メールを受信できるよう登録しよう。

大切なことは！！！！

何よりも大切なのは命です。第一に自分の身の安全を確保してください。

その他の持ち出し品例

生理用品やおりものシート，保険証，おむつ，介護用品，離乳食，哺乳瓶，スプーン，洗浄綿，ガーゼ，母子手帳，抱っこひも，ストックング，玩具，貴重品など。その他必要に応じて。

自宅ですぐできそうな取り組み

- オーバーフローしないように水路にたまった土や枝葉をこまめに取り除く。
- 家族で災害について話し合う。
- 非常持ち出し品の再確認，準備。
- 自分がどこに避難するか再確認。

福山市危機管理防災課のHPには梅雨入りに伴う皆様へのお願い等が掲載しております！！



長雨，台風などで降雨量が増えてくる季節です。急な災害に対しては普段からの備えが重要です。

自分と大切な人を守るために，今できることをしておきましょう！！広報ふくやま2020年6月号の使用については，情報発信課に許可をいただき掲載しています。

7月からレジ袋が有料化 ～みんなで取り組もうマイバッグ持参～

スーパーマーケット，コンビニエンスストア，ホームセンター，ドラッグストアなどに買い物に行く時はマイバッグを持参しよう！多量に買い物をする際は，一つではなく幾つか持参しよう。

薬局などで受け取る薬もマイバッグで持ち帰ろう！急な買い物にも対応できるように，車や職場に予備を常備しておこう！

買い物時は，マイバッグを持参する習慣をつけて，環境にやさしい暮らしをしよう！